発言者	会 議 の 概 要
事務局	1 開会 お忙しいところありがとうございます。定刻前ですが、欠席の1名委員以外全員の 方がお集まりですので、第2回小鹿野町水道事業運営審議会をはじめさせていた だきます。 最初に会長よりあいさつをお願いいたします。
会長	2 <b>あいさつ</b> あいさつ
事務局	3 議題 それでは議題に入ります。事前に資料を配布してありますので、ご確認ください。 進行は会長へお願いいたします。
議長	1)第1回審議会議事録の内容確認及び承認について 事前に配布されたものがお手元にあると思われますが、何かありましたら発言をお願いいたします。
委員	特になし
議長	それでは、第1回の議事録はこれで確定します。
議長	2)水道施設見学の感想・意見交換について 前回審議会の際見学しました、小鹿野町の水道施設について、皆さんの率直な意 見・感想がありましたら、発言願います。
委員	以前浄水場を見せていただいたことがあるが、浄水の仕方が以前よりだいぶ進化していると思った。 3箇所見せてもらいましたけども、三田川の方はすごい場所に浄水場がありますが、浄水場の設置基準等はあるのですか。
事務局	水は高いところから低いほうへ流れるため、高いところに浄水場を設置してあります。また、人の往来の多いところは避けるような場所で検討した結果、現在の位置に設置したと思われます。
委員	今の施設は平均何年くらい経っているのか。
事務局	本日の資料「水道事業の現状と今後の計画について」の3ページをご覧ください。 その中で、施設の概要ということで載っておりますが、その表の創設の欄をご覧く ださい。
委員	小鹿野は川の水がきれいですが、浄化しなければ飲み水にならないのか、水質的には違うものですか。

事務局	原水はきれいですが、菌は目に見えないので、浄水し51項目の水質の検査をクリ
	アしたものを家庭へ配水しています。
議長	水道水は蛇口から、塩素反応が出なくてはならない。
	安全性の証明ということで最低限の塩素が検出されないといけないと法律で決まっ
	ている。
委員	全体的に老巧化していると思いました。
議長	どこの水道事業も昭和40年代~50年代に造られている施設が非常に多く、更新
	時期を迎えている。小鹿野町も老朽化が進んでいて、安定給水を維持していくた
	めには施設の更新をしていかなければならないということを感じられたと思います。
委員	小鹿野浄水場は、さびの状況等をみると、維持管理がいき届いていないと思いま
	す。県南等では、高度処理をした安全な水を供給しているところもありますので、
	小鹿野でもおいしい水を供給していただきたい。
委員	東京都の水がおいしいと聞いたが、是非おいしい水を作れるようにしていただきた
	٧٠°
議長	東京の水はおいしいが費用もかかる。費用対効果も考えてやってもらいたい。
事務局	水道事業は現状では高額な投資はできない。
	現在、小鹿野では、配水量に応じて、小鹿野浄水場は急速ろ過方式、その他は緩
	速ろ過方式を用いているが、緩速ろ過方式の方がおいしい水を作れるが、間に合
	わないため急速ろ過を用いている。
	東京なみの水を作るにはお金が足りない。
委員	必要なお金はかけてもよいのではないか。
	水道料金を上げてもかまわないと思う。命に係ることですから。
事務局	水を作る浄水場と、配水施設もあるので、現在は配水管の整備を進めており、長
	期ではそういったことも考えていきたい。
委員	東京都と小鹿野町の水道料金の差を示していただきたい。
	これから年金生活者が多くなると思われ、ある程度の金額でないと、倉尾では高齢
	化がすすんでいるため、料金が3~4倍になると、水道がきびしくなる。
	私が聞いたところ、皆野・長瀞では5,000円くらい払っていると聞いたが、小鹿野
	は2,000円程度であり、私の使っている倉尾の水はおいしいと自負している。
議長	東京都は、給水人口に対し効率がよいので比較になるかわからないが、後で東京
	都との料金の比較ができる資料の提出をお願いします。
事務局	小鹿野町は山間部のため、効率が悪い。
	参考に県南地域、東京都との料金比較の資料を提出します。
議長	他に何かありますか。
委員	(特になし)

議長	事務局からの説明をお願いします。
事務局	水道事業の基本的な考え方の資料として、平成26年度水道事業講習会、県の企
	画財政部市町村課から出ている資料ですが、解かりやすいと思いますので、これ
	にそって説明させていただきます。
	(平成26年度水道事業講習会 資料に沿って説明)
	引き続き時間をいただき「水道事業のしくみ」の資料をご覧ください。
	水道事業会計には3つの財布があります。1つは収益的収支、2つめは資本的収支、3つめは内部留保の財布です。
	収益的収支とは、年間に水を売っていくら儲かったか、いくら損をしたのかを知るための財布です。
	主な収入は、水道料金収入で、主な支出は、職員の給与、修繕等です。
	2つめの資本的収支は老朽化した施設、配水管を修繕するためのもので、配水池
	建設、配水管整備等に使い、補助金、借入金等でまかなっています。
	3つめの財布は、1年で1(収益的収支)2(資本的収支)の財布を空にし、余りを留
	保したり、不足が生じた場合1・2の財布へ補充しています。災害などの対策費も積 み立ててあります。
	平成26年度予算書によりますと、第3条が1つめの財布の収入・支出です。第4条
	が2つめの財布の収入・支出です。収入は合角ダムによる補助金、消火栓設置の
	ための町からの負担金等です。支出は建設改良費、企業債償還金等からとなっています。
	・
	平成21年~25年度までの決算の数字を入れてあります。平成23年度からは簡易
	水道事業を統合したため、「一」となっています。
	(小鹿野町水道事業損益計算書 資料説明)
	以上で3)、4)番の説明を終わります。
議長	説明が終わりましたので、何かありましたら発言願います。
委員	損益計算書の平成23・24年度に減価償却費が増えた理由はなんですか。
事務局	バイパスで石綿管を耐震性のある配水用ポリエチレン管に布設替した工事等で、

	固定資産が増えたためです。
 委員	減価償却費と原価(資産)がわかるものはありますか。
事務局	休憩後資料を準備し、回答します。
委員	平成22年度から23年度で営業収益が落ちている原因は何ですか。
事務局	人口の減、電気代の値上がり等が考えられる。
	また、平成22年頃は景気が低迷していて、会社の水道使用量が減ったことも考え
	られる。
事務局	平成24・25年度は、ある企業の使用量が増えたため持ち直しておりますが、平成
	26年度は現在では未定です。
議長	他に何かあれば発言願います。
	なければ休憩を10分間とります。
	(休 憩)
	5)DVD放映(クローズアップ現代録画)
議長	ここで、先日NHKで放映されました、「クローズアップ現代」のDVDの上映をお願
	いします。
	(DVD上映)
	6)水道施設等更新需要について
議長	DVD上映が終わりましたので、次の議題の説明をお願いします。
事務局	私のほうから説明させていただきます。
	(水道事業の現状と今後の計画について 資料に沿って説明)
	以上で説明を終わります。
-t-7h-17	老朽化した鉄管をお持ちしたのでご覧いただきます。
事務局	委員への回答をします。
	企業債の発行金額が5億3650万円、25年度に返済した金額が一年間2426万9
	586円、未償還残高が3億7361万108円。
 委員	24年度で減価償却した費用が、1億円ちょっとです。 営業収益は18,000円/人程度でよろしいか。
事務局	計算するとそうなります。
委員	平成23年度から24年度までは原価償却費が増になるのはなぜか。
	建設改良費だけで増になるとは思えない。
	25年度からは減になっているので、計算方法等を変えたのか。

事務局	工事の増減があるので、ご理解いただきたい。
委員	建設改良費だけでは増減が多い。
議長	次回回答を用意してください。
委員	給水区域外へは供給できないのか。
事務局	給水区域外へは給水していない。
	両神小森の塩沢あたりから上、両神薄はダリア園付近以降があたります。
	煤川は上水道施設があります。
議長	終了予定時間がせまってきましたので、事務局からなにかありますか。
事務局	15日に報酬を支払います。
	次回は19日(金)13:30からの予定ですのでよろしくお願いします。
	資料は事前に郵送しますので、確認してください。
議長	以上で第2回小鹿野町水道事業運営審議会を終了します。
	ご苦労さまでした。